（備考）

１　エネルギーの年度の使用量が原油換算エネルギー使用量の数値で 1,500kl 未満かつサーバ型電子計算機室の面積が 300 ㎡未満のデータセンターについては、技術的理由その他の事由によりエネルギーの使用の合理化が困難であることから、公表するデータセンター業におけるエネルギーの使用の合理化に関する目標並びに当該目標を達成するためのデータセンター及び当該データセンターに係る設備の運用、新設及び更新に対する方針の対象から除くものとする。

２　「ハウジング型データセンター」とは、ハウジング型データセンター業（データセンター業のうち自らの工場等の建物又は室に設けた情報処理設備の設置場所その他のデータセンターに必要な設備を他の者に提供する事業をいう。）の用に供するデータセンターをいう。

３　「ホスティング・クラウド（オーナー）型データセンター」とは、ホスティング・クラウド（オーナー）型データセンター業（データセンター業のうち自ら工場等の建物又は室に設けた情報処理設備の設置場所及び情報処理設備を保有し、情報処理その他の機能を他の者に提供する事業をいう。）の用に供するデータセンターをいう。

４　「ホスティング・クラウド（テナント）型データセンター」とは、ホスティング・クラウド（テナント）型データセンター業（データセンター業のうち工場等の建物又は室に設けた情報処理設備の設置場所その他のデータセンターに必要な設備の提供を他の者から受け、自ら情報処理設備を保有し、情報処理その他の機能を他の者に提供する事業をいう。）の用に供するデータセンターをいう。

５　データセンターの新設とは、次に掲げるデータセンターの区分に応じ、次に定めることをいう。

（１）　ハウジング型データセンター及びホスティング・クラウド（オーナー）型データセンター　新築のデータセンター又は既に建築物のある敷地内における別棟が竣工したこと。

（２）　ホスティング・クラウド（テナント）型データセンター　令和７年度以降に新設されたハウジング型データセンターに専有部分を新たに設けることであって、当該専有部分に係る賃貸借が開始したこと。

６　「PUE（Power Usage Effectiveness）」とは、データセンターにおけるエネルギーの年度の使用量（単位 kWh）を当該データセンターにおける情報処理設備のエネルギーの年度の使用量（単位 kWh）によって除すことによって得られる指標をいう。

７　運営又は利用する全てのデータセンターの PUE の値をエネルギーの年度の使用量によって加重平均を取った値について令和 12 年度末までに達成を目指す目標値の公表は、任意とする。

８　エネルギー消費原単位は、次に掲げるデータセンターの区分に応じ、それぞれ次に定める指標により、エネルギーの年度の使用量を除することで算出すること（事業区分別に達成を目指す自ら定めたエネルギー消費原単位の５年度間平均原単位変化の目標値欄に計算で用いた指標を記載すること。）。なお、継続して評価を行う観点から、設定した指標は基本的に変更しないこと。

（１）　ハウジング型データセンター　当該データセンターにおける情報処理設備のエネルギーの年度の使用量

（２）　ホスティング・クラウド（オーナー）型データセンター及びホスティング・クラウド（テナント）型データセンター　当該データセンターにおけるサーバ型電子計算機の数、サーバ型電子計算機等を設置するラックの数、又はその他のサーバ型電子計算機に係る指標

９　「５年度間平均原単位変化」とは、直近５年度間のエネルギー消費原単位の対前年度比を乗じた値の４乗根をいう。